

環境経営レポート2022

対象期間：2021年4月～2022年3月

seibu service group 



西部サービス株式会社 in kobe

有限会社アルファフォルム in osaka

私たちは、地域と地球の
環境に配慮した事業者です



エコアクション21
認証番号 0012666

私たちは、地域と地球の
環境に配慮した事業者です



エコアクション21
認証番号 0011559



発行日：2022年8月26日

西部サービス株式会社と有限会社アルファフォームは、阪和興業株式会社を親会社とする姉妹会社です。両法人の本社機能は西部サービスが有しており、エコアクション21の取組についても同じ組織運営の中で行っています。そのため、「環境経営レポート」は、西部サービスグループとして、統一したものを作成しています。

西部サービスグループは神戸市と大阪市を中心に産業廃棄物の中間処理を手掛け、リサイクル燃料製造事業を通じて、地球環境とエネルギー産業に貢献し、持続可能な社会構築への一翼を担います。またエコアクション21への取組を行う事により、SDGsの達成に貢献します。



西部サービスグループは、環境事業を通して地域に貢献する企業でありたいと願っています。今年度の環境経営レポートの表紙には、地域との共生をテーマに、町のシンボルである名所をご紹介します。

KOBE



「BE KOBEモニュメント」は、2017年に神戸開港150年を記念してメリケンパークに新たに設置されました。いつもたくさんの人たちが賑わうメリケンパークの中でも、とりわけ人気の高い写真撮影スポットです。「BE KOBE」という言葉は、阪神・淡路大震災から20年をきっかけに生まれた「神戸の魅力は人である」という思いを集約したシビックプライド・メッセージです。



みなと神戸のランドマーク、神戸ポートタワー。鼓型の美しい外観は世界最初の独特のパイプ構造で、「鉄塔の美女」とも称されています。現在改修工事のため、展望フロアを始め館内への入場は不可となっており、外観は工事用のシートに覆われていますが、シートにはシルエットを思わせる赤いラインが描かれており、夜間にはプロジェクションマッピングも実施されるなど、工事中でも楽しめる演出がされています。神戸ポートタワーは、開業60周年の節目となる2023年度に営業再開予定です。



光に包まれた街・神戸。この美しさは、海と山に囲まれた自然と、異国情緒あふれる街並みが生み出す神戸ならではのもの。神戸で夜景を満喫するなら、1,000万ドルの夜景と称される「六甲山からの夜景」と、メリケンパーク&BE KOBEモニュメントなどの「海辺の夜景」を一度で楽しめる夜景鑑賞バスツアーがオススメです。



生田神社は1800年以上の歴史を有する古社。生田の神を守る家、神戸(かんべ)が由来となって神戸という地名が生まれました。生田は元々は活田であり、活き活きとした生命力溢れる場所という意味です。近年はアスリートやアーティストの参拝も多く、神戸中心市街地に位置することから訪れる参拝客も多数です。

※神戸公式観光サイト「Feel KOBE」より引用

OSAKA



なにわのシンボルの展望塔「通天閣」。明治45年(1912)、新世界のシンボルとして、凱旋門をモチーフとするビルディングの上にエッフェル塔風の鉄塔が建てられた。高さ64mという当時東洋一の高さを誇ったこの鉄塔は、「天に通じる高い建物」との意味で、明治初期の儒学者・藤沢南岳により「通天閣」と命名された。



大阪のシンボル大阪城。天下統一をめざす豊臣秀吉によって天正11年(1583)、大坂(石山)本願寺跡で築造が開始されました。地上55m、5層8階。最上層の屋根の鯀、勾欄(こうらん)下の伏虎など、いたるところに施された黄金の装飾が燦然と輝いています。



太平洋を取り囲む自然環境を再現した世界最大級の水族館。飼育展示されている生き物の数は620種、30,000点にのぼります。同館で1番の人気者の巨大なジンベエザメにびっくり。ふわふわクラゲにっこり。多彩な水槽に海の不思議がいっぱいです。



たこ焼き・お好み焼き・串カツ・カニなど、大阪グルメを楽しめる歓楽街「道頓堀」。川の名前は慶長17(1612)年に水路工事を始めた安井道頓に由来します。

※大阪公式観光情報「INFO」より引用

CONTENTS

代表者からの挨拶		3P
企業理念、基本理念、環境方針		4P
組織の概要		5P
環境経営組織図及び役割・責任・権限表		6P
収集運搬業許可の内容、処分業許可の内容		7P
西部サービスグループの事業内容、処理フロー		8P、9P
当社活動とSDGsの関わり一覧表		10P
主な環境負荷の実績		11P
環境目標と実績		12P
年結環境の経過と取組の計画評価の取組	電力による二酸化炭素排出量の削減	13P、14P
	燃料による二酸化炭素排出量の削減	15P、16P
	一般廃棄物の削減	17P
	受託廃棄物のリサイクル率向上	18P
	水使用量の削減	19P、20P
	LPガスによる二酸化炭素排出量の削減	21P
マテリアルバランス		22P
太陽光発電への取組み		23P
ワークライフバランスの取組		24P
社会貢献活動		25P
その他の取組		26P
安全への取組		27P
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、違反・訴訟の有無 代表者による評価の見直しと指示		28P

代表者からの挨拶



代表取締役
片境 邦喜

当社グループの企業理念の1つである「再資源化事業を通して、環境問題に取り組み地域に貢献する企業を目指す。」この基本に立ちながら、社会資本の整備・維持、地域社会と地球環境への貢献に向けた事業活動を通じて、サステナビリティの推進、SDGsへの取組みを行っています。特に現代社会の大きな課題である温暖化対策として、①廃棄物の削減、②リサイクル活動、③再生エネルギーの利用促進、④脱炭素化への取組、この4つを中心に積極的に活動して参ります。

今後も当社グループはこれまでに培ってきました産業廃棄物に対する知識を最大限に生かし、独自の処理フローをさらに磨き上げて産業界で存在感を発揮し、社会へ貢献したいと考えています。2025年に向けて、安心、安全、健全なリサイクル事業を追求し、成長を目指す当社グループにご期待ください。



取締役兼本部長
伊地知 宏徳

2022年は、ロシア・ウクライナの影響が側面で影響し、廃棄物処理業界も厳しい時代がやってくるように感じています。脱プラスチックや、カーボンニュートラルの時代の流れの変化に対応すべく弊社としても日々努力していかねばなりません。電子マニフェスト100%を達成し、有限会社アルファフォームでは、AM5時～AM8時の受付がない時間帯でも荷下ろしができるサービスを開始しました。少しでも待ち時間を減らせるように取り組んでまいりますので、是非このサービスをご利用ください。当社の企業理念である顧客のニーズに応えて安心安全なリサイクル事業を推進していきます。産業廃棄物処理業界は人材確保が難しい業種と言われていますが、DXを推進していき、皆が楽しく、働きがいのある会社にしていくべく精進して参りますので、これからも西部サービスグループをよろしくお願い致します。

<企業理念>

- ・顧客のニーズに応じて、安心、安全、健全なリサイクル事業を推進します。
- ・再資源化事業を通して、環境問題に取り組み、地域に貢献する企業を目指します。
- ・事業の発展に努め、会社の繁栄と社員の幸福を実現します。

<基本理念>

西部サービス株式会社は、大阪市及び神戸市にリサイクル工場2工場を立地し、産業廃棄物処理事業及び産業廃棄物のリサイクル活動を通じて社会に貢献し、全従業員の幸福と生活文化の向上を目指すと共に、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適用並びに、生物多様性及び生態系の保護を推進します。

<環境方針>

- 1.環境マネジメントシステムを構築し、環境パフォーマンスを向上させる為、継続的改善を図る事により、積極的に環境保全活動を推進します。
- 2.環境関連の法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 3.当社の事業活動、製品及びサービスに関わる環境側面を常に認識し、汚染予防及び環境保護を推進すると共に、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。その中で次の項目を環境管理の重点テーマとします。
 - ①産業廃棄物の受託量増加及び売上増加に取り組みます。
 - ②受託した産業廃棄物に対し積極的にリサイクル率を向上させます。
 - ③一般車両・収集運搬車両及び工場内重機の燃料の有効利用により使用量を削減します。
 - ④照明、各種設備機器などに使用する電力の削減及び、効率的な使用に努めます。
 - ⑤RPF(石炭などの代替燃料)の製造に取り組みます。
 - ⑥事業系一般廃棄物の削減に努めます。
 - ⑦水使用量の削減及び、効率的な使用に努めます。
 - ⑧自らが生産、販売、提供する製品及びサービスに関し、環境負荷低減に努めます。
- 4.環境目的、目標を定めた上でそれを推進、見直す事により環境マネジメントシステムの発展を図ります。
- 5.従業員が基本的な考え方を認識し、環境方針に基づく行動が出来る様に従業員教育を行います。
- 6.環境経営の継続的改善に取り組みます。
- 7.尚、環境方針は一般の人に公表します。

西部サービス株式会社
代表取締役 片境 邦喜

有限会社アルファフォーム
代表取締役 綾 一史

組織の概要

西部サービス株式会社

代表者名	代表取締役 片境 邦喜
所在地	本社・大阪工場 大阪府大阪市淀川区田川北三丁目4番46号 ※EA21対象 神戸工場 兵庫県神戸市東灘区住吉浜町17番 ※EA21対象

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者	管理部総務課	日吉 弘幸
環境事務局	管理部総務課	櫻原 悠輝香

事業内容

産業廃棄物の中間処理業及び収集運搬業とRPF燃料、フラフ燃料の製造及び販売

事業の規模

法人設立	1988年11月	
資本金	2000万円	
売上高	16億円	
事業所名	本社・大阪工場	神戸工場
従業員	17 名	37 名
延べ床面積	760 m ²	4950 m ²

受託した産業廃棄物の処理量

	西部サービス株式会社		
	2019	2020年度	2021年度
収集運搬受託量	23,381 t	24,466 t	27,842 t
廃棄物受託量	33,277 t	25,786 t	31,605 t
①RPF製造量	11,680 t	10,265 t	9,863 t
②フラフ燃料製造量	11,931 t	5,461 t	17,234 t
③有価物排出量	756 t	1,031 t	965 t
④マテリアル搬出量	626 t	755 t	630 t
外部搬出量(①②③④以外)	8,958 t	3,912 t	2,652 t
リサイクル率 ※	73.1 %	84.7 %	91.5 %
外部搬出の内、最終処分した量	2,849 t	1,158 t	1,191 t

※自社基準として、①②③④のみをリサイクル率としてカウント。

焼却(サーマルリサイクル)などは除外。

重機一覧

神戸工場		大阪工場	
車種	台数	車種	台数
バックホー	6 台	バックホー	1 台
フォークリフト	8 台	フォークリフト	1 台
ホイローダー	1 台	合計	2 台
スーパー	1 台		
合計	16 台		

車輛一覧

車種	台数
4tコンテナ車	6 台
5tコンテナ車	3 台
10tコンテナ車	3 台
5t塵芥車	7 台
キャブオーバー	4 台
社用車	8 台
合計	31 台

主要設備

名称	台数
2軸破碎機	2 基
選別機	3 基
磁選機	3 基
1軸破碎機	2 基
成形機	1 基
圧縮梱包機	1 基

設備許可能力

処理能力(最大値)	
①選別・破碎施設	273.16t/日(汚泥)
②破碎施設	66.40t/日(汚泥)
③選別施設	390.72t/日(かたき類)
④光学選別施設	650.88t/日(金属<す)
⑤破碎施設	138.52t/日(汚泥)
⑥破碎・減容固化施設	66.40t/日(汚泥)
⑦圧縮梱包施設	79.06t/日(繊維<す)

積み替え保管施設

名称	保管面積	保管上限	積上高さ
大阪工場	187 m ²	501 m ²	4 m
神戸工場	62.4 m ²	116.4 m ²	5 m

有限会社アルファフォルム

代表者名	代表取締役 綾 一史
所在地	本社(登記のみ) 大阪府大阪市淀川区田川北三丁目4番46号 ※EA21非対象 南港工場 大阪府大阪市住之江区南港南一丁目1番175号 ※EA21対象

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者	製造部	尾田 勝利
環境事務局	管理部総務課	日吉 弘幸

事業内容

産業廃棄物の中間処理業とRPF燃料の製造及び販売

事業の規模

法人設立	2000年12月	
資本金	300万円	
売上高	8.4億円	
事業所名	南港工場	
従業員	14 名	
延べ床面積	4200 m ²	

受託した産業廃棄物の処理量

	有限会社アルファフォルム		
	2019年度	2020年度	2021年度
収集運搬受託量			
廃棄物受託量	28,035 t	28,138 t	27,019 t
①RPF製造量	24,031 t	22,969 t	21,511 t
②フラフ燃料製造量			
③有価物排出量	408 t	406 t	628 t
④マテリアル搬出量	101 t	39 t	80 t
外部搬出量(①②③④以外)	3,413 t	3,373 t	6,045 t
リサイクル率 ※	85.3 %	87.4 %	78.6 %
外部搬出の内、最終処分した量	13 t	0.0 t	13 t

※自社基準として、①②③④のみをリサイクル率としてカウント。

焼却(サーマルリサイクル)などは除外。

重機一覧

南港工場	
車種	台数
バックホー	4 台
フォークリフト	3 台
ホイローダー	1 台
スーパー	1 台
合計	9 台

主要設備

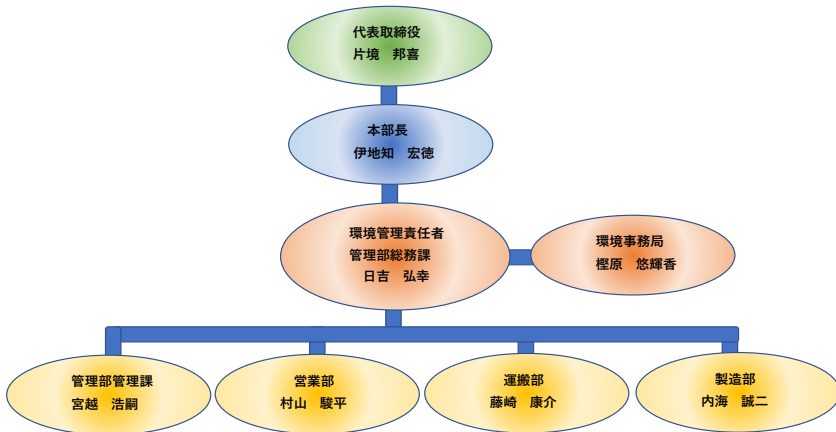
名称	台数
2軸破碎機	1 基
選別機	1 基
磁選機	2 基
1軸破碎機	2 基
成形機	2 基
圧縮梱包機	0 基

設備許可能力

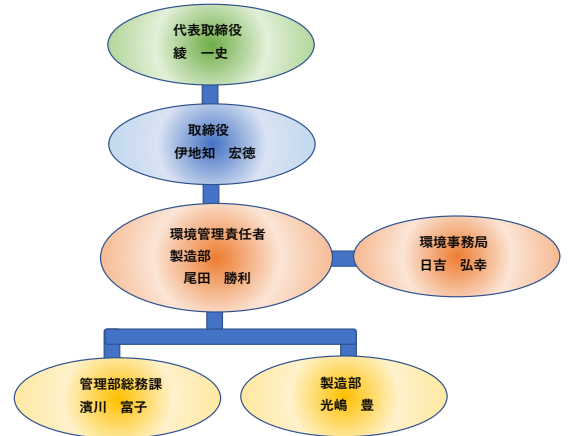
処理能力	
①減容固化施設	138t/日
②破碎・切断施設	575m ² /日
③選別施設	960m ² /日

環境経営組織図及び役割・責任・権限表

西部サービス株式会社



有限会社アルファフォーム



	役割・責任・権限
代表者取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を最終承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの最終承認
本部長、取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・代表取締役の補佐 ・全部署の取りまとめ ・環境経営目標・環境経営計画書を一次承認 ・環境経営レポートの一次承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類															
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック類	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス陶磁器くず	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残渣	鉱さい	ばいじん
大阪市 ★	6610018706	令和1年9月17日	令和8年7月26日	有	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大阪府 ★	2700018706	平成28年11月22日	令和5年11月21日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
兵庫県 ★	2803018706	平成29年2月20日	令和6年2月19日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
神戸市 ★	6910018706	平成28年4月15日	令和5年4月14日	有	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
京都府 ★	2600018706	令和2年7月10日	令和9年6月20日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
奈良県 ★	2900018706	令和2年8月10日	令和9年8月9日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
和歌山県★	3000018706	平成29年9月29日	令和6年9月28日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
滋賀県 ★	2501018706	令和2年4月17日	令和9年3月29日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
三重県 ★	2400018706	令和2年3月30日	令和9年2月15日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
鳥取県 ★	3101018706	平成29年12月10日	令和6年12月9日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東京都	1300018706	平成29年11月10日	令和4年11月9日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
千葉県	1200018706	平成30年1月10日	令和5年1月9日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



処分業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	事業の範囲	廃棄物の種類									
					廃プラスチック類	木くず	紙くず	繊維くず	ガラス陶磁器くず	がれき類	金属くず	汚泥※1	動植物性残渣※2	ゴムくず
神戸市 ★ ※西部サービス(株) 神戸工場	6920018706	平成28年4月15日	令和5年4月14日	選別・破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				光学選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				破砕・減容固化	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				圧縮梱包	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
大阪市 ★ ※(有)アルファフォルム 南港工場	6620162645	令和3年12月7日	令和10年12月6日	減容固化	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				破砕・切断	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

★ 優良許可認定

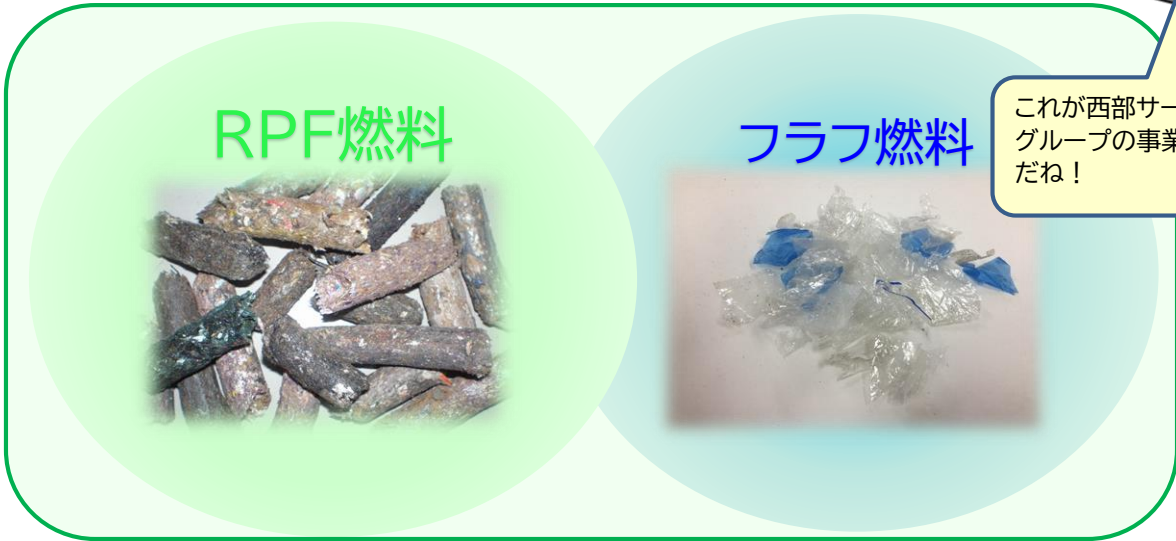
※1 製紙スラッジに限る

※2 医薬品カプセルに限る



西部サービスグループの事業内容

企業から排出される産業廃棄物を回収し、その中に含まれる廃プラスチック類、紙くず等の可燃物を原料とし、石炭などの代替燃料となるRPF(固形燃料)やフラフ燃料と呼ばれるリサイクルエネルギーを製造する会社です。



これが西部サービスグループの事業なんだね！

この2つの燃料は、マテリアルリサイクルが困難な廃プラスチック類や紙類を主原料とした高品位なリサイクル燃料です。枯渇資源である石炭やコークス等の化石燃料の代替として、大手製紙会社、鉄鋼会社、セメント会社など数多くの産業で利用されており、クリーンなリサイクルエネルギーとして注目を集めています。

《RPF燃料の環境効果》

①CO2排出量の削減

CO2排出の係数が低く、石炭を燃やすのと比べ32.6%削減できます。



使用する燃料	C) 排出係数で	D) トン当たりCO ₂ 排出量	E) RPFの石炭に對 する CO ₂ 排出削減
新エネルギー (固形燃料RPF)	① 1.5700 t-CO ₂ /t	② 1.57 t-CO ₂ /t	③ 67.4%
輸入-石炭	④ 0.0247 t-CO ₂ /t	⑤ 2.33 t-CO ₂ /t	⑥ 100.0%
		数量換算係数	4.19605



※一般財団法人 RPF工業会 HPより。

②「灰」の発生抑制

RPFの灰化率(灰分)は一般的に3~7%です。石炭の灰化率は、11~15%であるため、ユーザーにとって、灰の埋立処分量の削減が可能で、環境に貢献できます。



※一般財団法人 RPF工業会 HPより。

③信頼の品質基準

RPFは、JIS:Z7311:2010「廃棄物由来の紙、プラスチックなど固形燃料(RPF)」として、平成22年1月20日に、日本工業品として認定され、西部サービス(株)は、国内11社目のJIS認証工場です。



安心品質



※西部サービス(株) JIS認証書

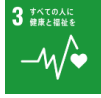




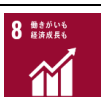








★フラフ燃料も、RPF燃料と同じ原材料を元に製造されているため、同様の環境効果を得る事ができます。

《西部サービスグループの処理フロー》

廃棄物は人や企業が活動する上で、必ず発生するものです。その多くは、なんらかの形で再資源化できるものがほとんどです。西部サービスグループは、大量の廃棄物を効率よく、再資源化し、またエネルギー資源が少ない日本にとって、環境に良いクリーンエネルギーを供給し、環境問題に取り組みながら、日本のエネルギー産業に貢献できるように取り組んでいます。



当社活動とSDGsの関わり

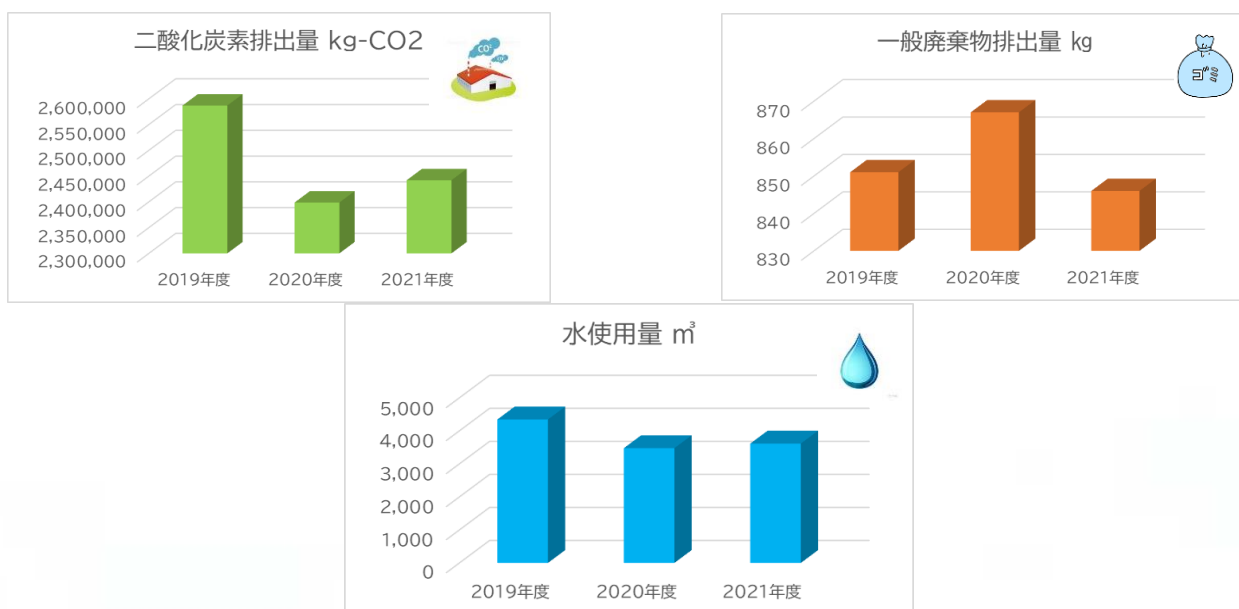
取組事項	環境目標						CSRアクティビティ				
	電力による二酸化炭素の削減	燃料による二酸化炭素の削減	二酸化炭素の削減	LPガスによる二酸化炭素の削減	一般廃棄物の削減	受託廃棄物のリサイクル率向上	水使用量の削減	ワークライフバランスへの取組	太陽光発電への取組	社会貢献活動	安全への取組
								○			○
											○
								○			
							○				
	○	○	○			○			○		
						○			○		
								○	○		○
	○	○	○						○	○	
					○	○	○				
	○	○	○				○		○		
					○	○				○	
					○	○				○	
								○			
										○	

主な環境負荷の実績

西部サービス株式会社 全社（神戸工場・大阪工場）

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,586,860	2,398,659	2,441,923
一般廃棄物排出量	kg	851	867	846
水使用量	m ³	4,343	3,474	3,613

※電力の二酸化炭素排出量換算値:0.45kg-CO2/kWh



有限会社アルファフォーム（南港工場）

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,605,984	2,645,192	2,468,984
一般廃棄物排出量	kg	374	569	696
水使用量	m ³	5,892	5,792	4,991

※電力の二酸化炭素排出量換算値:0.45kg-CO2/kWh



環境目標と実績

項目			2020年度		2021年度		達成状況	2022年度	2023年度
			基準年	目標	実績	目標		目標	
電力使用量削減による二酸化炭素排出量削減 (原単位)	西部サービス(株)神戸工場	kg-CO2	1,588,358	-	1,636,248				
		kWh/売上	2.59	2.56	2.30	○			
		基準年度比	-	99%	89%				
	西部サービス(株)大阪工場	kg-CO2	42,847	-	13,688				
		kWh/t	11.59	11.47	53.40	×			
		基準年度比	-	99%	461%				
	(有)アルファフォルム 南港工場	kg-CO2	2,362,866	-	2,184,132		-	-	
		kWh/t	5.89	5.83	5.76	○	5.77	5.71	
		基準年度比	-	99%	98%		98%	97%	
LPG使用量削減による二酸化炭素排出量削減	西部サービス(株)両工場	kg-CO2	1,601	1,584	1,525	○			
		基準年度比	-	99%	96%				
	(有)アルファフォルム 南港工場	kg-CO2	797	789	673	○	781	773	
		基準年度比	-	99%	84%		98%	97%	
燃料による二酸化炭素排出量削減	西部サービス(株)神戸工場	kg-CO2	269,561	-	289,756				
		km/ℓ(営業車)	14.98	15.13	16.34	○			
		基準年度比(営業車)	-	101%	109%				
		ℓ/売上(重機)	0.0692	0.0685	0.0638	○			
	西部サービス(株)大阪工場	kg-CO2	496,293	-	500,706				
		ℓ/t(重機)	0.551	0.545	0.780	×			
		基準年度比(重機)	-	99%	141%				
		ℓ/売上(車両)	1.11	1.10	0.99	○			
	(有)アルファフォルム 南港工場	kg-CO2	281,529	-	284,179		-	-	
		ℓ/売上(軽油)	0.122	0.121	0.131	×	0.1197	0.118	
		基準年度比(軽油)	-	99%	107%		98%	97%	
		基準年度比	-	99%	107%		98%	97%	
上記二酸化炭素排出量合計			kg-CO2	5,043,852					
一般廃棄物の削減	西部サービス(株)両工場	kg	870	861	846	○			
		基準年度比	-	99%	97%				
	(有)アルファフォルム 南港工場	kg	569	563	696	×	558	552	
		基準年度比	-	99%	122%		98%	97%	
リサイクル率	西部サービス(株)神戸工場	%	85%	86%	92%	○			
		基準年度比	-	101%	108%				
	(有)アルファフォルム 南港工場	%	87.4%	87.4%	78.6%	×	87.4%	87.4%	
		基準年度比	-	100%	100%		100%	100%	
水使用量	西部サービス(株)両工場	m ³	3,474	-	3,613				
		m ³ /売上	0.00226	0.0022	0.0020	○			
		基準年度比	-	99%	90%				
	(有)アルファフォルム 南港工場	m ³	5,792	-	4,991		-	-	
		m ³ /売上	0.0065	0.0064	0.0059	○	0.0064	0.0063	
		基準年度比	-	99%	91%		98%	97%	
溶剤使用量削減(あるいは適正管理)			PRTRに該当する物質の取り扱いはありません。						

※電力の二酸化炭素排出係数 0.45 kg-CO2/kWh 電力会社の調整後の係数

※原単位の分母(売上): 千円

※原単位の分母(t): 西部サービス(株)神戸工場、(有)アルファフォルム南港工場…受託量 西部サービス(株)大阪工場…圧縮品出荷量

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組計画

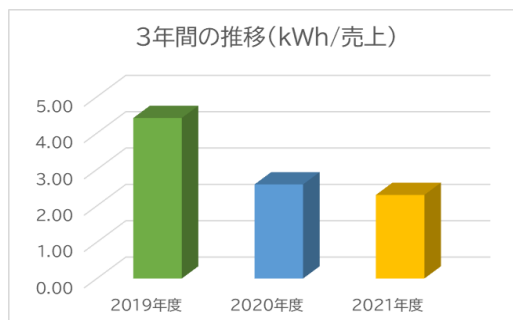
電力による二酸化炭素排出量の削減



西部サービス 神戸工場

フラフ燃料、RPF燃料の需要増加に伴い、生産量が堅調に伸びている。一方で使用電力も増加する事となったが、原単位の売上が増加しているため、環境目標は無事達成となりました。ただし下半期のみでみると未達成となっているため、次年度はより売上増加に努め、効率の良い稼働を心掛ける事により、引き続き環境目標を達成できるようにしていきます。

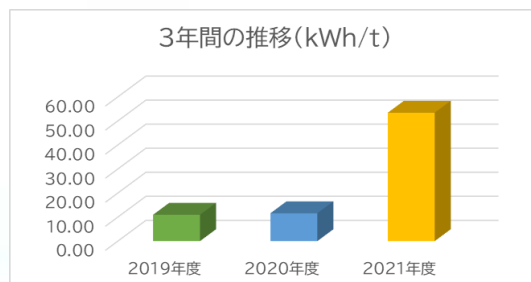
数値目標と実績(kWh/売上)				達成状況
目標	2.56	実績	2.30	○
取組み計画				達成状況
・空調温度の適性化(冷房25℃ 暖房20℃)				○
・デマンド監視装置の設置による計測				○
・機械トラブルの削減				○
・フラフ燃料の増産				◎
・未使用箇所の消灯				○



西部サービス 大阪工場

フラフ燃料製造の圧縮工程が神戸工場へ移管し、大阪工場からは有価物のみの圧縮工程へ変更。電力の使用量は半分近く減少しているが、圧縮品製造における原単位目標は今期末達成となりました。

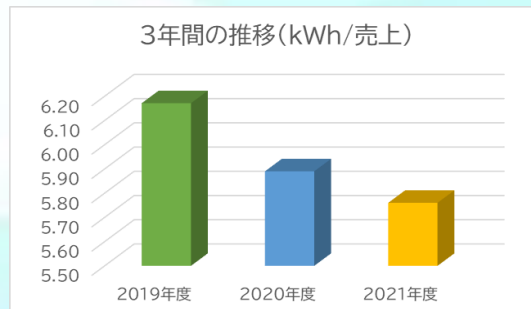
数値目標と実績(kWh/売上)				達成状況
目標	11.47	実績	53.40	×
取組み計画				達成状況
・空調温度の適性化				○
・機械トラブルの削減				○
・フラフ燃料、有価物圧縮品の増産				×
・未使用箇所の消灯				○



アルファフォルム 南港工場

日々のメンテナンスにより、今期は機械が安定的に稼働し、無駄な電力を削減する事ができたと思います。下期以降は、RPFを増産し、使用電力が増加傾向にありますので、未使用時の消灯や機械トラブルを起こさないように、日々の点検を確実にを行い、来期も環境目標を達成できるように努めていきます。

数値目標と実績(kWh/売上)				達成状況
目標	5.83	実績	5.76	○
取組み計画				達成状況
・空調温度の適性化(冷房25℃ 暖房20℃)				○
・デマンド監視装置の設置による計測				○
・機械トラブルの削減				○
・未使用箇所の消灯				○



取組事項の紹介①

「フラフ燃料」増産

今、神戸工場で生産に力を入れているリサイクル燃料です。RPF燃料も環境にやさしいリサイクル燃料ですが、高熱をかけてプラスチックを溶かす工程が必要なため、大きな電力を使用します。フラフ燃料は高熱を使用しないため、製造工程における使用電力を大幅に削減し、CO2削減に貢献します。



※ フラフ燃料



フラフ燃料を効率良く運送するための圧縮梱包。



今年度、フラフ燃料増産を目的に、圧縮梱包機への自動投入ラインを増設し、前年対比で生産量が180%になりました。

取組事項の紹介②

機械トラブルの削減

当社のリサイクルプラントは全て電気で動いています。そのため機械に負荷がかかると余計な電力を使用する事になります。また機械に不具合が生じ、生産能力が上がらなると、余計に機械を動かすことになり、その分、電力を消費してしまいます。そのため、日々の日常点検を確実に行う事が何よりの電力削減となります。



稼動前
点検ヨシ！

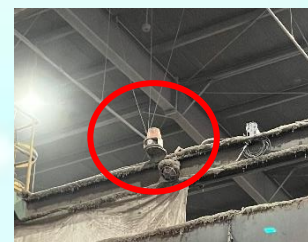


工場内にあるホワイトボードに掲示している日常点検表

取組事項の紹介③

デマンド監視装置の設置による計測

デマンド監視装置により、工場内で使用している電力の最大需要電力(デマンド値)を計測し、設定した目標値を超過しそうになると警報が発信されます。警報が出た場合、負荷設備を一時的に止める事により最大需要電力を抑制し、節電・省工ネに繋がります。



デマンド監視装置が作動すると、警報とともに工場内のパトライトが点灯します。これにより作業員がすぐに対応する事で、過度な消費電力を抑える事ができます。

燃料による二酸化炭素排出量の削減

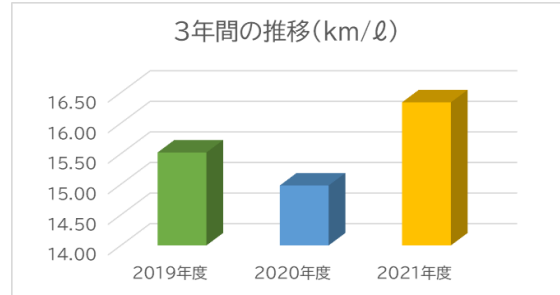


ガソリン

西部サービス 神戸工場

今期、営業車両の入替を行い、設備用車両を除き、全てがハイブリッドカーとなりました。そのため下期以降、燃費向上に繋がり、年間目標の達成となりました。

数値目標と実績(km/ℓ)				達成状況	
目標	15.13	➡	実績	16.34	○
取り組み計画				達成状況	
・アイドリングストップの実施				○	
・効率的なルートでの営業活動				○	
・低燃費車への入替				◎	



取組事項の紹介①

効率的なルートでの営業活動

毎月、走行距離と給油量から燃費を計算し、総務課から営業部へ環境経営実績として報告することにより、日々のエコ運転への意識向上へ繋げています。



取組事項の紹介②

低燃費車への入替

車両更新時に進めていた低燃費車への入替が進み、今年度、営業車両のハイブリッド導入率が100%となりました。



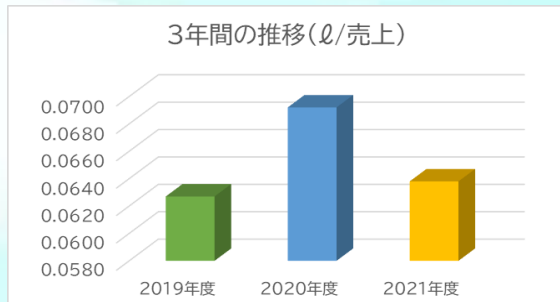
営業車両全車ハイブリッド

軽油

西部サービス 神戸工場

前年度に比べると、受入量が大幅に増加し、それに伴い軽油の使用量も増加になりましたが、売上も堅調に増加したため、原単位目標は達成となりました。現在、リサイクル燃料の需要が高いため、安定生産を行いながら、原単位での使用量削減に努めていきます。

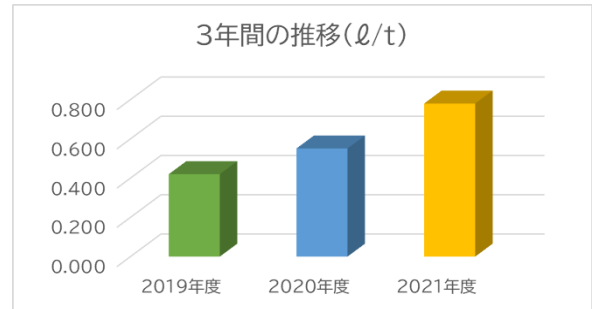
数値目標と実績(ℓ/売上)				達成状況	
目標	0.0685	➡	実績	0.0638	○
取り組み計画				達成状況	
・重機の運転教育				◎	
・アイドリングストップ				○	
・日常点検の実施				○	



西部サービス 大阪工場

フラフ製造が神戸工場に移管し、大阪工場からは有価物のみの圧縮工程へ変更。そのため、軽油使用量は約1/10となりましたが、搬出量ベースの原単位目標は未達成となりました。次年度は目標設定の変更も検討します。

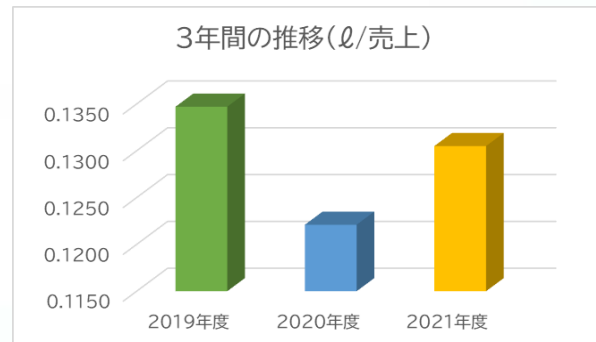
数値目標と実績(ℓ/t)				達成状況	
目標	0.545	➡	実績	0.780	✗
取り組み計画				達成状況	
・重機の運転教育				○	
・アイドルングストップ				○	
・日常点検の実施				○	



アルファフォルム 南港工場

一定期間、RPF燃料からフラフ燃料製造に切り替えた事により、出荷時の積込台数が増え、その分、重機の軽油使用量が増加。またコロナ禍による搬入量減少による売上減も響き、原単位での目標は達成できませんでした。今後、経済の回復も見込まれるため、搬入量増による売上アップを目指し、工場としては安定稼働の上、エネルギーの効率化を測っていきます。

数値目標と実績(ℓ/売上)				達成状況	
目標	0.1209	➡	実績	0.1305	✗
取り組み計画				達成状況	
・重機の運転教育				○	
・アイドルングストップ				○	
・日常点検の実施				○	



取組事項の紹介③

日常点検の実施

重機を安定的に、そして負荷がかならないように動かす事が、燃費向上に繋がり、そしてCO2削減に繋がります。毎日酷使している重機のため、日常点検はかせません。これを毎日続けることが、安定稼働の重要なポイントです。



ホワイトボードに掲示している
毎日の点検表



取組事項の紹介④

アイドルングストップの実施

未使用時に確実なアイドルングストップを実行する事を全員で取り組んでいます。無駄な軽油の燃焼をなくし、地球温暖化の原因であるCO2排出量の削減に努めるとともに、燃料代の削減にも寄与します。

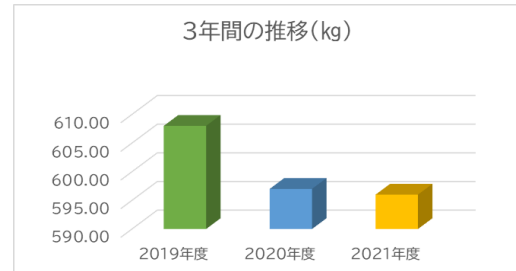
一般廃棄物の削減



西部サービス 神戸工場

前年対比では僅かながら削減となりましたが、目標の1%削減には届きませんでした。マニフェストについてはほぼ電子へ切替えが完了したので、引き続き紙ごみは100%RPF化に努め、無駄な使用がないように取り組んでいきます。

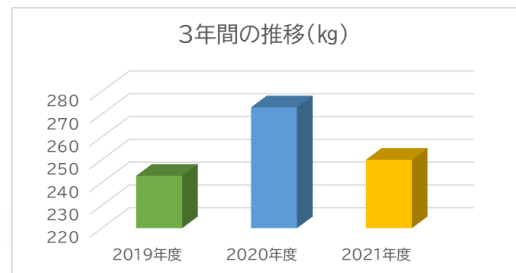
数値目標と実績(kg)				達成状況	
目標	591	→	実績	596	×
取り組み計画				達成状況	
・分別の徹底				△	
・コピー用紙、シュレッダーゴミのRPF化				○	
・必要書類のデータ化				△	



西部サービス 大阪工場

フラフ圧縮工程の移管に伴い、工場作業員2名が神戸工場へ移動。その分、一般廃棄物の発生量が減少となりました。次年度はより削減できるように分別の徹底を行っていきます。

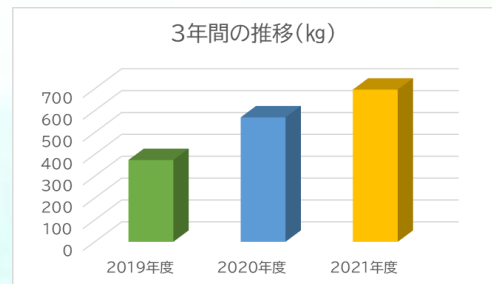
数値目標と実績(kg)				達成状況	
目標	270	→	実績	250	○
取り組み計画				達成状況	
・分別の徹底				○	
・コピー用紙、シュレッダーゴミのRPF化				◎	
・必要書類のデータ化				○	



アルファフォルム 南港工場

コロナ禍により、共用タオルを廃止し、ペーパータオルを導入した事が大きな要因。極力、発生量を抑えられるように通常の紙ごみは全て分別し自社でRPFリサイクルを行い、発生量減に努めていきます。

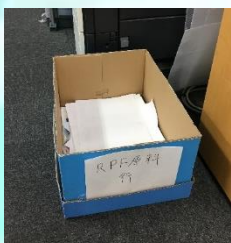
数値目標と実績(kg)				達成状況	
目標	563	→	実績	696	×
取り組み計画				達成状況	
・分別の徹底				○	
・コピー用紙、シュレッダーゴミのRPF化				○	
・必要書類のデータ化				○	



取組事項の紹介①

コピー用紙、シュレッダーゴミのRPF化

当社では、RPF(固形燃料)を製造しているため、自社から出るコピー用紙や、シュレッダーゴミなどの紙くずは、全てRPFの原材料として、再資源化しています。



事務所に各フロアに設置されたRPF原料行き紙ごみBOX。
 ここに入れられた紙ごみは全て自社でRPF燃料としてリサイクルされます。
 紙ごみの排出0を目指して取り組んでいます。

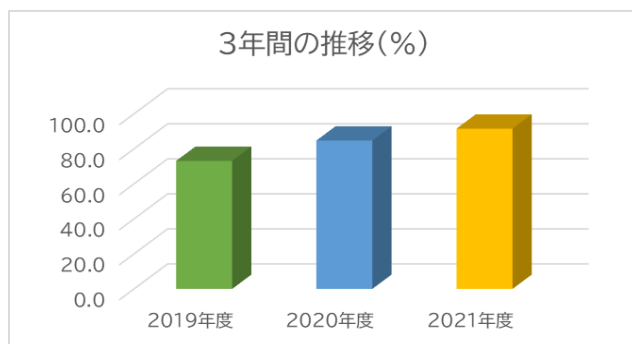
受託廃棄物のリサイクル率向上



西部サービス 神戸工場

昨年度、コロナ禍による物量減に対する取組として、廃棄物を選別ラインに2度、3度通す事により、外部搬出を抑え、リサイクルに回していく取組みを今年度もできる限り実施。また脱石炭によるリサイクル燃料需要増に伴い、RPF燃料とフラフ燃料の需要増加がリサイクル率の向上に繋がっています。次年度もお客様の要求する品質基準を守りながら、リサイクル燃料の増産に取り組んでいきます。

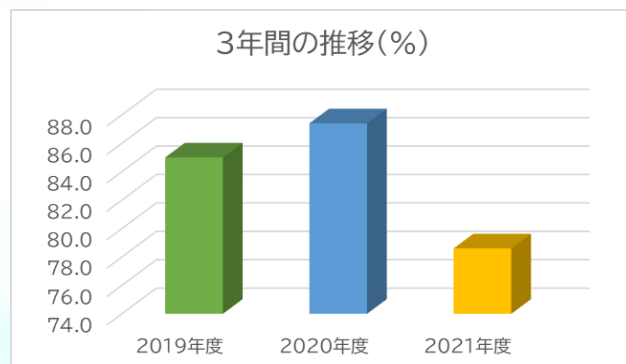
数値目標と実績(%)				達成状況	
目標	85.7	➡	実績	91.5	◯
取り組み計画				達成状況	
・RPF、フラフ燃料の生産能力向上、機械トラブル削減				◯	
・選別作業の徹底				◎	
・搬出先(RPF、フラフ)の開拓				◯	
・排出先の分別徹底の依頼				◯	



アルファフォルム 南港工場

昨年度はコロナ禍の取組みとして、選別ラインへの2度掛け、3度掛けを実施し、リサイクル率の向上を行ったが、現在はグループ会社である西部サービスへ外部搬出を行い、再選別を行う運用へと転換。数字としては昨年度対比で下がっているが、グループとして再資源化向上に取り組んでいます。次年度も選別の徹底と安定稼働を行う事により、リサイクル率の向上を目指します。

数値目標と実績(%)				達成状況	
目標	87.4	➡	実績	78.6	✗
取り組み計画				達成状況	
・RPFの生産能力向上、機械トラブル削減				◯	
・選別作業の徹底				◯	
・搬出先(RPF)の開拓				△	
・排出先の分別徹底の依頼				◯	



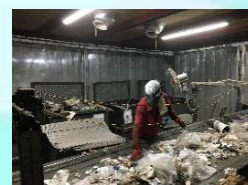
取組事項の紹介①

選別作業の徹底

当社では機械選別をメインとしたオートメーション方式を採用していますが、高性能な機械を導入しても100%選別出来る訳ではないので、手作業での選別を組み合わせ、少しでも多く再資源化が出来るように努めています。コロナ禍や半導体不足により国内の製造が落ち込む事により、廃棄物の搬入量も減少しましたが、その分、通常1回しか選別機にかけないものを複数回かける事でリサイクル率が向上しました。



廃棄物を効率よく選別するために多くの選別機を導入しています。



機械で選別できないような細かい物は手作業で選別します。

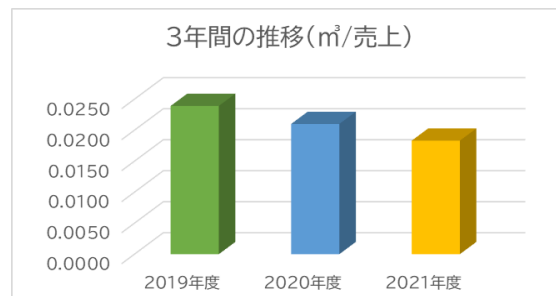
水使用量の削減



西部サービス 神戸工場

昨年度対比で売上が増加した事より、原単位での環境目標は達成していますが、RPF生産量が少ない中、水の使用量は微増しています。冷却水の使用が大部分をしめているため、無駄な使用がないように気を付けながら、RPFの生産を行っていきます。

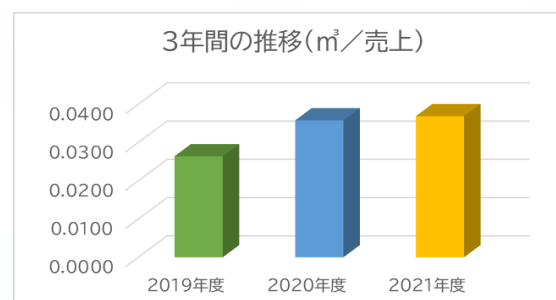
数値目標と実績(m ³ /売上)		達成状況	
目標	0.0208	実績 0.0183	○
取り組み計画		達成状況	
・節水の掲示による注意喚起		○	
・RPF水沈CVの冷却水、未使用時は止める。		○	



西部サービス 大阪工場

車両の増車により、洗車用の水道使用量が増加。下半期以降、水の使用割合に対して、原単位目標である売上が売上が伸び悩んだため、目標は未達成となりました。次年度は車両を綺麗な状態に維持しながら、無駄に水を使用しないように心掛け、売上の増加に取り組んでいきます。

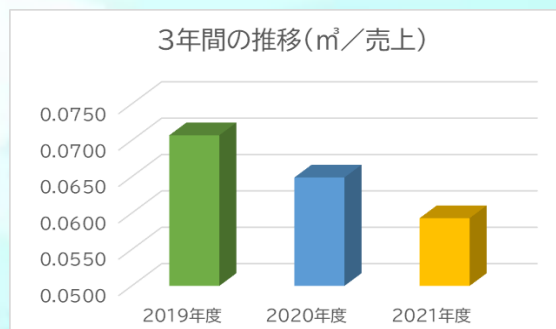
数値目標と実績(m ³ /売上)		達成状況	
目標	0.0355	実績 0.0369	×
取り組み計画		達成状況	
・節水の掲示による注意喚起		○	
・効率的な洗車水の使用を心掛ける		○	



アルファフォルム 南港工場

RPF生産量減による冷却水の使用量が減少した事が、目標達成の大きな要因。原単位目標である売上対比で見ると、良い数字とは言えませんので、次年度も引き続き、搬入量増、売上増を目指し、その上で無駄な水を使用しないように心掛けていきます。

数値目標と実績(m ³ /売上)		達成状況	
目標	0.0643	実績 0.0593	○
取り組み計画		達成状況	
・節水の掲示による注意喚起		○	
・RPF水沈CVの冷却水、未使用時は止める		○	



取組事項の紹介①

節水の掲示による注意喚起

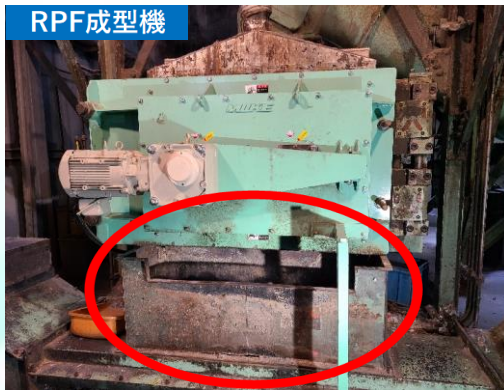
水の使用量削減には、まず無駄な使用を無くす事が基本です。使用後に蛇口が緩んでいたり、出しっぱなしで他の作業を行ったりする事ないように、各水洗場に掲示を行い、社内全域において、節水を心掛けるようにしています。



取組事項の紹介②

RPF燃料水洗コンベアの冷却水、未使用時は止める。

西部サービスグループで最も多く水を使用しているのが、RPF燃料製造時に使用する冷却水です。高温のまま保管しておくと、発火のリスクがあるため、製造時には必ず使用しますが、必要以上の水は使わないようにするため、1時間ごとに冷却水の水位を確認し、チェックをするにしています。



左写真がRPFを製造する当社の成型機です。押し出し式の成型機となっており、熱を加えながらRPFを製造します。

RPF水洗コンベアとは…??

○部分が水洗コンベアで、成型したRPFを水で冷却し安全な温度に下げる役目があります。



↓ RPF水洗コンベア内を覗くと…



固形化されたRPFは製造直後は熱を帯びており、安全な温度へ下げるため、水を使用しています。当社の水使用量の多くを占めている非常に大事な工程になります。

安全上、使用すべきところではしっかり使用し、未使用時は止めることを心掛けております。



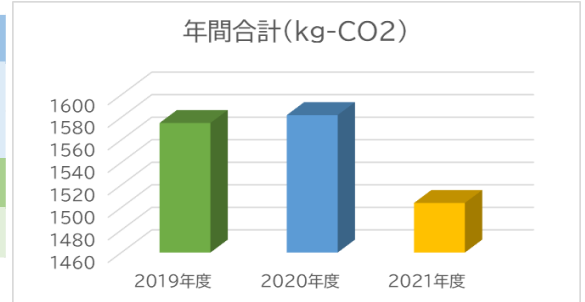
LPガスによる二酸化炭素排出量の削減



西部サービス 神戸工場

温度管理や、無駄の削減により、前年度より使用量の削減ができました。LPガスは、当社において全エネルギー使用率の1%未満で、割合として少ない項目ですが、極力無駄をなくし、環境負荷の低減に努めていきます。

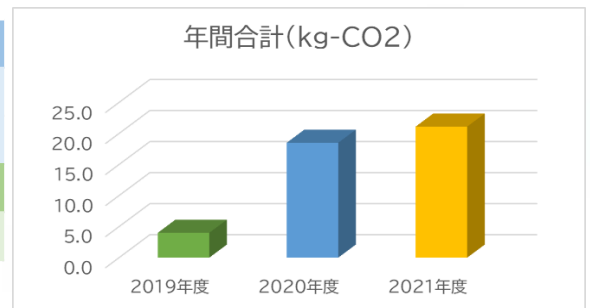
数値目標と実績(kg-CO2)		達成状況
目標	1566	実績 1504
取り組み計画		達成状況
・お湯の出っぱなしによる無駄の削減		○



西部サービス 大阪工場

LPガスはシャワー室のみの利用で、今年度は気温が低かった事もあり、全体的に利用が多かった状況。エネルギー使用割合としては非常に少ないですが、次年度も無断に使用しないように取り組んでいきます。

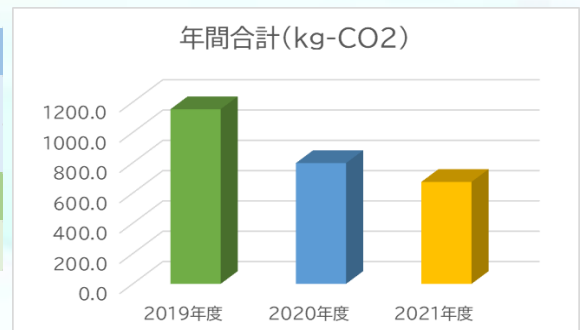
数値目標と実績(kg-CO2)		達成状況
目標	18.3	実績 21.1
取り組み計画		達成状況
・お湯の出っぱなしによる無駄の削減		○



アルファフォルム 南港工場

未使用時にはお湯を一旦止める取り組みが浸透し、年々使用量の削減ができています。来期も無駄な使用がないように意識し、環境負荷の低減に努めていきます。

数値目標と実績(kg-CO2)		達成状況
目標	789.3	実績 673.2
取り組み計画		達成状況
・お湯の出っぱなしによる無駄の削減		○



取組事項の紹介①

お湯の出っぱなしによる無駄の削減

ガスの使用量削減の基本は、お湯の出っぱなしをなくす事です。定期的に注意喚起を促すとともに、毎月、総務から全エネルギーの使用量を全部署にメールで報告し、視覚的に使用量を把握する事で、全員に意識付けを行っています。

マテリアルバランス(2021年度)

マテリアルバランスとは、事業活動で利用したエネルギーの投入量(インプット)とその活動に伴って発生した環境負荷物質(アウトプット)を表したものです。西部サービスグループでは、事業活動における環境負荷の把握を行い、エコアクション21の取組を通して、これらの削減に取り組んでおります。



太陽光発電への取組



当社では神戸工場、南港工場の屋上に太陽光パネルを設置しております。

現在、日本では8割に近い電源が火力発電由来のため、

CO2を排出しない再生可能エネルギーである太陽光発電は、
温室効果ガスの削減に貢献できていると考えます。

東日本大震災後、さらに火力発電への依存傾向にあり、

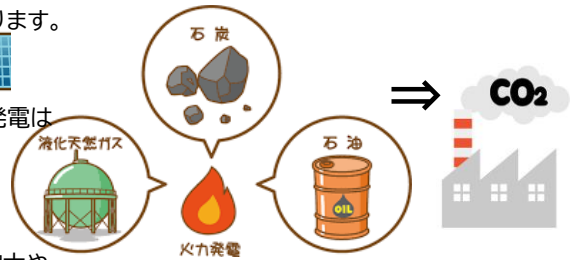
近年、コロナ過からの経済回復に伴う電力需要の増大や、

ロシアに対する経済制裁措置による、燃料の高騰などに悩まされています。

だからこそ、この取り組みを広げていかなければならないと考えます。

又、当社の経営理念として「持続可能な資源の利用」。

「気候変動の緩和」、そして「生物多様性・生態系の保護」も推進しています。

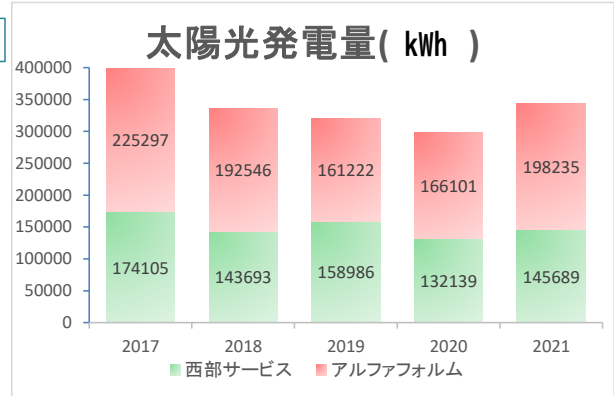


実際の発電量と、CO2の削減量を見てみよう！

昨年、両工場で作られた電気は「343,924Kwh」



これは一般家庭の「79.4軒/年」分に、CO2削減量は杉の木の約「21,520本/年」分を果たしています。



※一般家庭の使用電力⇒4,332Kwh/年

$$343,924(\text{自社発電}) \div 4,332 = 79.4 \text{ (軒)}/\text{年}$$

※スギの木が1年間に吸収するCO2の量⇒14/kg

(スギなどの幹が太い木は吸収量が多い)

※石炭で電力を造る場合に出るCO2量⇒0.867kg

(火力発電で最もCO2排出量が多い)

$$343,924 \times 0.867 = 301,277.42(\text{kg})$$

↑(自社発電分が石炭を燃やし作られた場合のCO2量)

$$301,277.42 \div 14 = 21,519.81(\text{本})$$



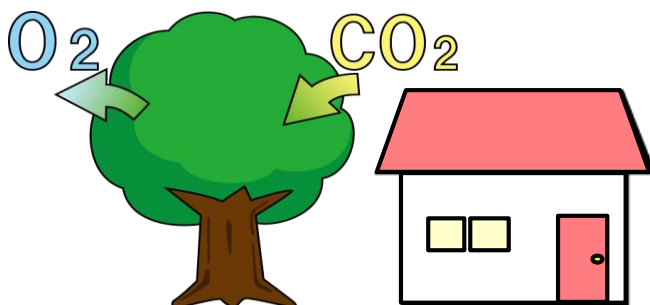
当社は2工場で1540枚ものパネルを設置しております。

屋上につけている為、ホコリや塵が積もってしまいます。(写真左)

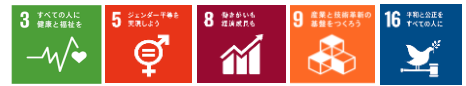
ですので大切な電気をより多く集められるように定期的に清掃、また安全面でも点検と、より活躍させていくためのメンテナンスを行い更なる環境への貢献をめざして参ります。



当社社員による清掃風景



ワークライフバランスの取組

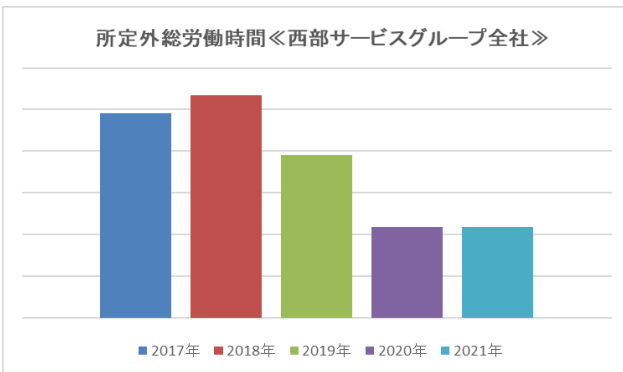


所定外労働時間の短縮と有休取得率の向上

ワーク・ライフ・バランスとは、仕事にやりがいや充実感を感じ、責任を果たしながら、その一方で、子育てや介護、家庭や地域での生活、自己啓発などといった、個々の私生活も充実させるという考え方です。

当社もこの考えに賛同し、当初は産業医の先生の助言をもらいながら、2017年から取り組みを開始し、現在に至るまで少しずつ改善を行い、結果ができました。またワークライフバランスの一環として、下記の取組みを行っています。

- ・誕生日休暇制度、半日単位の有給休暇制度の導入。
- ・有休取得が少ない従業員に対しては管理部より有休取得の勧奨。
- ・業務改善提案における表彰制度の導入。
- ・目標管理、定期面談をシステム化し、従業員の意見や相談ごとを上司と共有できる体制を構築
- ・社内コミュニケーションの向上を図るため社内報を定期的に刊行。また環境活動の取り組み等をSNSで積極的に配信。
- ・女性を積極的に採用し、長く活躍できるよう育児休暇後の配属先の考慮や時短勤務制度の導入。



2021年度
有休取得率
≪西部サービスグループ全社≫
88%達成

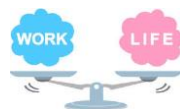
2022年3月 「ひょうご仕事と生活の調和推進企業」の認定

兵庫県では、多様で柔軟な働き方による働きやすい雇用就業環境の創出をもたらす「ワーク・ライフ・バランス」の取組を全県的に推進するため、「ひょうご仕事と生活センター」を核として、政労使三者での取組を行っています。西部サービス㈱神戸工場は、このワークライフバランスの取組みを評価され、2022年3月に、「ひょうご仕事と生活の調和推進企業」として認定をされました！



↑
「ひょうご仕事と生活センター」のマスコット。認定企業だけが貰えるぬいぐるみです。

↑
「認定企業」のロゴマーク。西部サービスの名刺や会社カタログ、HPにも使用しています。



ひょうご仕事と生活センター
QRコード

社会貢献活動



《「スポゴミ」in舞子公園》 2021.10.13



「ゴミ拾いはスポーツだ！」を合言葉に、兵庫県産業資源循環協会青年部が主催した「スポゴミ」が開催され、西部サービスグループも参加をしました。スポゴミはゴミ拾いを競技にしたスポーツ。五人1組でゴミを拾いながら、その重量によってポイントを競い合います。なんと参加者は105名。神戸市垂水区るにあ舞子公園を舞台に一大イベントとなりました。（神戸新聞にもこの活動は掲載されました。）
子供から大人まで参加し、スポゴミを通して素敵なコミュニケーションが生まれました。ゴミともユニークに向き合う！そんな素敵な体験ができました。

《3社合同企画 お掃除プロジェクト》 2021.10.7



協力会社である三洋商事株式会社、株式会社山根商店、そして西部サービスグループの3社合同にて、東花園駅周辺～花園ラグビー場の清掃活動を実施しました。ともに環境事業に取り組んでいる3社ですが、このような社会貢献活動でコラボするのは初めてでした。天候と仲間にも恵まれ、地球の役にも立てるとても楽しく有意義な活動となりました。

《使用済み切手の寄付》 2021～通年



当社では、郵送で送られ来る封筒に貼ってある使用済み切手を切り取り、アジアやアフリカの保健医療協力のため、公益社団法人日本キリスト教海外医療協会を通じ、寄付を行っています。

<p>約 5,000 枚 (約 1.0 kg)</p> <p>タンザニアの看護学生 1 人の 1 年分の教科書代になります</p>	<p>約 12,000 枚 (約 2.4 kg)</p> <p>インドネシアの助産師学校で 1 カ月分の授業料になります</p>	<p>約 20,000 枚 (約 4.0 kg)</p> <p>ウガンダの助産師学校で 半年分の授業料になります</p>
---	--	--



公益社団法人
日本キリスト教海外医療協会
QRコード

その他の取組

AEDの設置



心肺が停止すると、1分遅れるごとに7~10%ずつ救命率が低下すると言われています。そのため、いかに早く処置を開始するかが、救命の鍵となります。西部サービスグループでは各工場に1台ずつAEDを設置しています。



災害対応自動販売機の設置



近年、自然災害が増加傾向にあり、万が一の際にはライフラインとして活用できるように、「伊藤園」の災害救援バンダー対応の自動販売機を導入しています。緊急時は、地域の皆様にも活用いただきます。



植物由来の消毒液



新型コロナウイルスが流行りだしてから、消毒液が必需品となっている世の中ですが、中にはアレルギーやアトピーで悩み、アルコールが苦手なお客様もいらっしゃいますので、当社では大豆由来の天然成分から作られている環境配慮型の消毒液を採用しています。



大豆が原料なので、肌が弱い方でも安心して使って頂けます！

SNSを使用した情報発信



産業廃棄物業界は、海洋プラスチックや地球温暖化などの環境問題が地球規模で取り上げられ、持続可能な社会を構築する上で、なくてはならない業界となっていますが、まだまだ世の中の認知度が低いのが現状です。西部サービスグループでは、幅世代の方にこの業界を認知してもらうため、公式Instagramを開設し、会社が取り組んでいる環境事業や、SDGsに関する取組など、様々なアクティビティの情報発信を行っています。



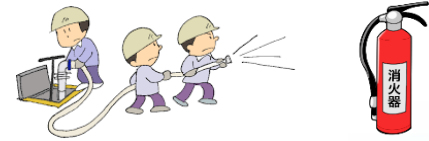
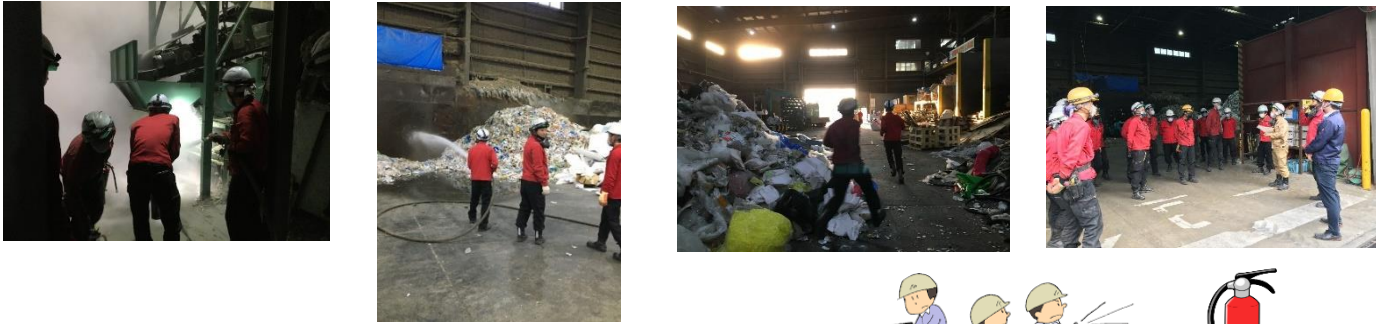
← 公式Instagram QRコード

安全への取組



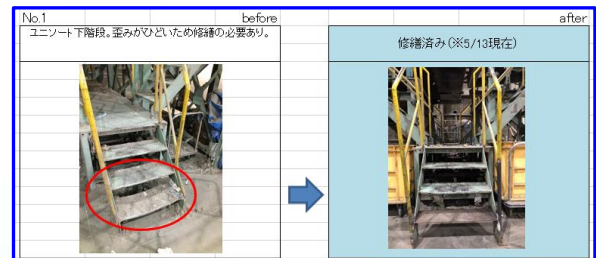
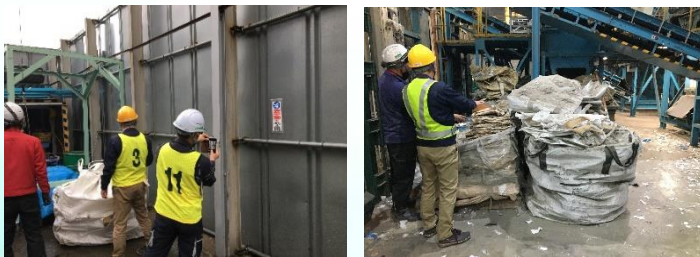
緊急事態対応訓練

当社は産業廃棄物からリサイクル燃料を製造する会社のため、工場内は原料となる可燃物や、リサイクル燃料が保管されています。万が一の火災が起こると、大きな被害になる可能性があるため、全工場、全社員を対象に消防訓練を行っています。



安全パトロール

月に1回、社長、役員も同行の上、各工場の安全パトロールを実施しています。工場運営において何より大事な事は、従業員の「安全」。定期的に危険箇所がないかをパトロールし、日々改善を行っています。



安全パトロールの後には、Before⇒After報告書を作成し、改善状況をまとめています。

安全教育

2021年度の安全教育として、「安全帯」(※高所墜落防止器具)の着用訓練を行いました。安全パトロールで指摘に上がった危険予測箇所全てに安全ブロックと安全帯を設置し、全員が正しく使用できるように安全教育を実施しました。



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、違反・訴訟の有無

適用を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	評価	
		西部サー ビス	アルファ フォルム
廃棄物処理法	収集運搬業、中間処理業、産業廃棄物処理委託 等	○	○
消防法	自動火災報知設備・消火器の設置、少量危険物の指定数量	○	○
高圧ガス保安法	貯蔵・消費に関する技術上の基準	○	○
労働安全衛生法	安全衛生推進者の選任	○	○
計量法	定期検査の実施、登録番号を計量証明書への明記	○	○
自動車Nox・PM法	排ガス適合車両の使用	○	/
道路交通法	安全運転管理者の選任・届出、アルコールチェック	○	/
自動車リサイクル法	使用済自動車の引渡	○	/
フロン排出抑制法	フロンを含む機器等の廃棄、業務用エアコン等の年間点検等	○	○
家電リサイクル法	特定家庭用機器の廃棄時	○	○
浄化槽法	保守点検、清掃	○	/
大気汚染防止法	一般粉塵施設の設置、変更、廃止	○	○
省エネ法	エネルギーの使用量	○	○
下水道法	油水分離槽の清掃	○	○
顧客要求事項	RPF製品の塩素数値基準	○	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

代表者による評価と見直しの指示

西部サービスグループ(西部サービス株式会社、有限会社アルファフォルム共通)			
<情報>		<見直し・指示>	
◇自社を取り巻く環境問題の変化		◇環境方針	
西部サービス(株)	(有)アルファフォルム	西部サービス(株)	(有)アルファフォルム
・脱石炭におけるRPF、フラフ燃料の需要増。 ・電気代、燃料代の高騰		見直しはありません。	
◇環境経営目標・計画の達成状況		◇環境経営目標・環境経営計画	
西部サービス(株)	(有)アルファフォルム	西部サービス(株)	(有)アルファフォルム
・未達成項目 燃料による二酸化炭素削減(大阪工場:kWh/t)	・未達成項目 重機燃料による二酸化炭素の削減、一般廃棄物の削減、受託廃棄物のリサイクル率向上	環境目標は現状を維持。エネルギーを効率よく、また大切に使用し、お客様が求める品質のリサイクル燃料を製造してください。	
◇その他		◇実施体制他	
西部サービス(株)	(有)アルファフォルム	西部サービス(株)	(有)アルファフォルム
・特になし		見直しはありません。	

2021年度はコロナ禍でありながら経済が少しずつ動き出してきた年であり、またCOP26(気候変動枠組条約締結国会議)により、脱石炭の動きが加速した年でした。これによりリサイクル燃料であるRPF、フラフ燃料の需要が増えましたが、一方でコロナ禍から復調しきれない中で、世界的な半導体不足が重なり、リサイクル燃料の原材料となる廃プラが思うように集まらないという状況になりました。またウクライナ情勢による電気代、燃料代の高騰もあり、2022年度も外的要因が大きく影響する年になると予測されます。この中で弊社が取り組んでいる「エネルギーを大切に使用し、リサイクル燃料の生産量を伸ばす」という取り組みは、今まさに社会に求められている事だと思えます。未来のエネルギー産業を支える会社として、全従業員で力を合わせ、社会に貢献し、より良い企業を目指して事業に取り組んで参ります。

西部サービス(株)代表取締役:片境 邦喜
(有)アルファフォルム 代表取締役:綾 一史

未来を支えるクリーンエネルギーを届けます。
Producing clean energy for the future

西部サービス株式会社
有限会社アルファフォルム
《阪和興業グループ》

SEIBU SERVICE CO.,LTD